

西高秋の読書週間 「OWL」開催

読書の秋。西高秋の読書週間「OWL」（アウル）の期間中、読書や本に関連したいろいろな企画をしています。期間中はぜひ図書館へ足を運んでみてください。

① 図書委員のおすすめ本 紹介文&POP

イラストやキャッチコピーなどに工夫をこらして作成されたPOPは見応えたっぷり目目を奪われます！紹介文は、『鳥取西高図書館報』32号（12月に配布予定）に掲載予定です。



② 「黑板アート」 で本の紹介

「OWL」恒例黑板アート。今年も力作がそろいました。かわいいわんこにあおむし、おいしそうなおやつにカッコいい主人公などなど。見ればきくと、その本が読みたくなるはず！



③ 図書委員企画 「読書ビンゴ」

今年の企画は読書ビンゴ！本を借りてビンゴを目指そう。9つのマスはNDC（日本十進分類法）で分かれていますので、最初は自分の興味のある棚へ。次はビンゴのために、普段はあんまり見ない棚へ？！新しい出会いと発見がありそう！ぜひ参加してください。

10/28~11/15
昼休憩に開催



鳥取西高校ビブリオバトル 2024

10月10日（木）に校内ビブリオバトルを開催しました。3人のバトル（発表者）が熱い戦いを繰り広げ、観戦者による投票の結果、チャンプ本は『さよならドビュッシー』中山七里／著（宝島社文庫）に決定しました。

この本を紹介した1年 尾崎さんと、1年 大森さんは、12月に開催される「全国高等学校ビブリオバトル2024 鳥取県大会」へ学校代表として出場します。



紹介された本

『鳥類学者だからって、鳥が好きだと思ふなよ』

川上和人／著（新潮社）

『さよならドビュッシー』中山七里／著（宝島社文庫）

『400年前なのに最先端！江戸式マケ』

川上徹也／著（文芸春秋）

松村圭一郎氏

関連図書展示中！

11月5日（火）に開催される「著者と語る」講演会に関連して、講師の松村圭一郎さんの著書や関連図書を展示中です。

講演テーマをより深く知るための本をそろえています。ぜひ、講演会の前後に手に取ってみてください。

Library Guide

で紹介している本もあります！



台湾本展示中♪



11月下旬の2年生研修旅行に向けて台湾に関する本を展示中です。台北やお土産に関する新刊も揃えています。昨年度の旅行の様子も飾っていますので参考にしてくださいね。



おしらせ

蔵書点検不明本さがしています！

8月に実施した蔵書点検で、点検できなかった本が4冊ありました。もしもどこかで見かけたら、ぜひ図書館までお知らせください。

書名	著者 出版社	請求記号	バーコード番号
台湾ニューシネマの旗手候孝賢の世界	田村志津枝／著、岩波書店	081/IB/175	040045304
北栄見聞楽	北栄町環境協会	092/ホ/2017	040481442
鳥取の注目15社	遠藤彰／著、ダイヤモンド社	335/E	040467623
お菓子の箱だけで作るすごい空箱工作	はるきる／著、ワニブックス	754/ハ	040491987



新着図書ピックアップ



『モフモフはなぜ可愛いのか—動物行動学でヒトを解き明かす—』

小林朋道／著（新潮社）

鳥取環境大学学長の著者が、「ヒトという動物」を動物行動学の視点から解説。タイトルに惹かれる一冊。



『マンガでたのしく！国会議員という仕事』

赤松健／著（筑摩書房）

漫画家から国会議員になった著者が、体験を基に国会の仕組みや議員の仕事をわかりやすく解説。



『とびだす人体 ポップアップ解剖実習教室』

リチャード・ウォーカー／著（大日本絵画）

ヒトの体の仕組みを知るためのポップアップ絵本。とびだすだけでなく、更にもう一段階開けて内部まで“解剖”できるところがオススメ！



『午前7時の朝ごはん研究所』

小田真規子／著（ポプラ社）

朝ごはん食べていますか？残りの人生「全朝食」が確実においしく便利になる、習慣になるレシピ＆新常識が161アイデア。



『もうじきたべられるぼく』

はせがわ ゆうじ／著（中央公論新社）

もうじきたべられる、うしのぼく。でもその前におかあさんに会いたい。切ない内容ですが、ラストはいのちの大切さを学ぶ食育絵本です。



書影は、出版社の許諾を得て掲載しています